

FI SERIES

リモート機能付

OK/NG接点信号付



FI-901

MODEL FI-901
FI-902
FI-903

【特長】

- 測定電圧は、スケール内全域定電圧印加方式
- 0.5秒～10秒 試験時間設定タイマ装備
- 良否判定は、下限設定、又は上下限設定の選択が可能
- テスト/リセットが外部よりコントロール可能
- OK/NG接点信号出力端子付
- 容量性の被試験物に適した良否判定遅延回路付
- NG表示は、NGロック/ノンロックモード設定可能
- 計測値のアナログ出力対応(オプション)



FI-902

FI シリーズは、外部からテスト/リセットが可能なりモートコントロール機能、試験結果を表わすOK/NG接点信号出力等、多機能を装備している絶縁抵抗計ですので品質管理部門、製造ライン及び、自動機搭載等に適しています。本器背面には、測定モード切替スイッチがあり種々の機能を選択することが出来ます。

本シリーズは、一般用、普及用、低電圧電子部品用の3種類をラインアップしました。FI-901、FI-902 は、電気機器及び電子部品の各種安全規格(電気用品安全法、電気通信端末機器認定 IEC、UL、CSA、BEAB、TUV、BSI等の海外電気安全規格等)に基づく生産ラインの絶縁抵抗試験に最適です。

FI-903 は、被試験物に印加される測定電圧が低電圧(100V以下)にて絶縁抵抗試験が可能なので、基板関係、スピーカ等、高電圧を印加することが出来ない低電圧用電子部品の試験に、最適です。



FI-903

【主な仕様】

MODEL	FI-901	FI-902	FI-903
定格測定電圧(DC)	100V/250V/500V/1000V	100V/250V/500V	15V/25V/50V/100V
有効測定範囲	0.4MΩ ~ 2000MΩ	0.4MΩ ~ 2000MΩ	0.4MΩ ~ 200MΩ
×1レンジ	0.4MΩ ~ 20MΩ	0.4MΩ ~ 20MΩ	0.4MΩ ~ 20MΩ
×10レンジ	4MΩ ~ 200MΩ	4MΩ ~ 200MΩ	4MΩ ~ 200MΩ
×100レンジ	40MΩ ~ 2000MΩ	40MΩ ~ 2000MΩ	—
中央目盛			
×1レンジ	0.8MΩ	0.8MΩ	0.8MΩ
×10レンジ	8MΩ	8MΩ	8MΩ
×100レンジ	80MΩ	80MΩ	—
短絡電流	約 4mA	約 2mA	約 2mA
指示計	JIS1.5 級 100×65mm ミラー付		
電圧確度	定格測定電圧値の±5%(定電圧)		
測定確度	第1 有効測定範囲 指示値の±5% (第2 有効測定範囲 指示値の±10%)		
警報値設定	スケール内全域任意設定可能		
良否判定 (2 方式選択可)	下限設定方式 測定値が警報値設定以下の場合、NG表示 上下限設定方式 測定値が上下限設定値範囲外の場合、NG表示 設定幅はダイヤルにより下限設定値の 5%、10%、20%を選択		
NG表示	NGランプ、NGブザー(ON/OFFスイッチ付) NG信号(メーク接点信号) NG LOCK/NON LOCK切替スイッチ付		
判定遅延時間	約 0.3 秒(NG DELAY ON 時)		
タイマ設定時間	0.5 秒~10 秒 連続可変(ON/OFFスイッチ付)		
OK表示	OKランプ、OK信号(メーク接点信号)、出力遮断		
出力極性	負極性		
外部制御	テスト/リセットが外部よりコントロール可能 信号:0.1 秒~0.5 秒メーク接点信号		
電源電圧	AC 100V 50/60Hz		
ヒューズ	30L0.5A ガラス管ヒューズ		
消費電量	リセット状態 10VA 以下 出力短絡時 20VA 以下		
寸法・重量	158(W)×195(H)×255(D)mm 約 5g 160(W)×215(H)×290(D)mm (最大部寸法)		
付属品	テストリード HI-2		

各種測定モードの設定

[1]タイマ動作(TIMER ON)及び連続出力動作(TIMER OFF)モード設定

TIMER ON 設定

テストスイッチ又は外部からのテスト信号にて試験を開始しタイマが動作します。設定時間経過後、合格の場合は、OKランプ、OK信号を表示し、出力を遮断します。又、NGを検出した場合は、瞬時に出力を遮断し、NGランプ、NGブザーNG信号を表示します。OK/NG表示は、リセット信号又は、リセットスイッチにて解除します。

TIMER OFF 設定

電源スイッチを ON にすると、所定の測定電圧が出力され測定可能となります。タイマを使用しない為、OK表示は出ませんが常に測定状態となっております。NGの場合は、NG LOCK及び NG NON-LOCKモードにより、NG表示を出します。

[2]NG LOCK/ NON-LOCKモード設定

NG LOCK設定

NGを検出した場合、NGランプ、NGブザー、NG信号を表示します。このNG表示は、被試験物を取り除いても保持されており、リセット信号又は、リセットスイッチにて解除します。

NG NON-LOCK設定

TIMER OFF の設定モードにおいては、常に測定モードとなっているためNGを検出した場合、被試験物に測定電圧が印加されておりNGランプ、NGブザー、NG信号を出しますが、測定範囲内であればその測定値を読むことが出来ます。

[3]NG DELAY/ NON-DELAYモード設定

NG DELAY設定

NG DELAYとは、NGの判定を遅らせるもので容量性の被試験物を測定する場合、充電電流が流れ良品をNGと判定する場合があります。そのためにNG判定動作を 0.3 秒遅らせることにより測定が可能になります。

NON-DELAY設定

NG判定遅延動作は解除され、NG検出後ただちにNG表示となります。

[4]UPPER・LOWER/ LOWERモード設定

良否判定として 2 方式の選択モードが設定できます。

UPPER・LOWER(上下限設定)モード設定

警報値設定により上下限の範囲を設定し、測定値がその範囲内はOKを、範囲外はNGを表示します。その範囲の設定ダイヤルは下限値の各々20%、10%、5%アップを上限値と定め、3種類選択出来ます。

LOWERモード(下限設定)モード設定

警報値設定により下限値を設定し、測定値がその値よりも以下の場合はNG表示となります。

[5]BUZZER ON/OFFモード設定

BUZZER ON設定…NGを検出した場合はブザーが鳴ります。

BUZZER OFF設定…NGを検出した場合でもブザーが鳴りません。

[6]CAL ON/OFFモード設定

CAL ON設定…校正を行う場合のみONに設定します。

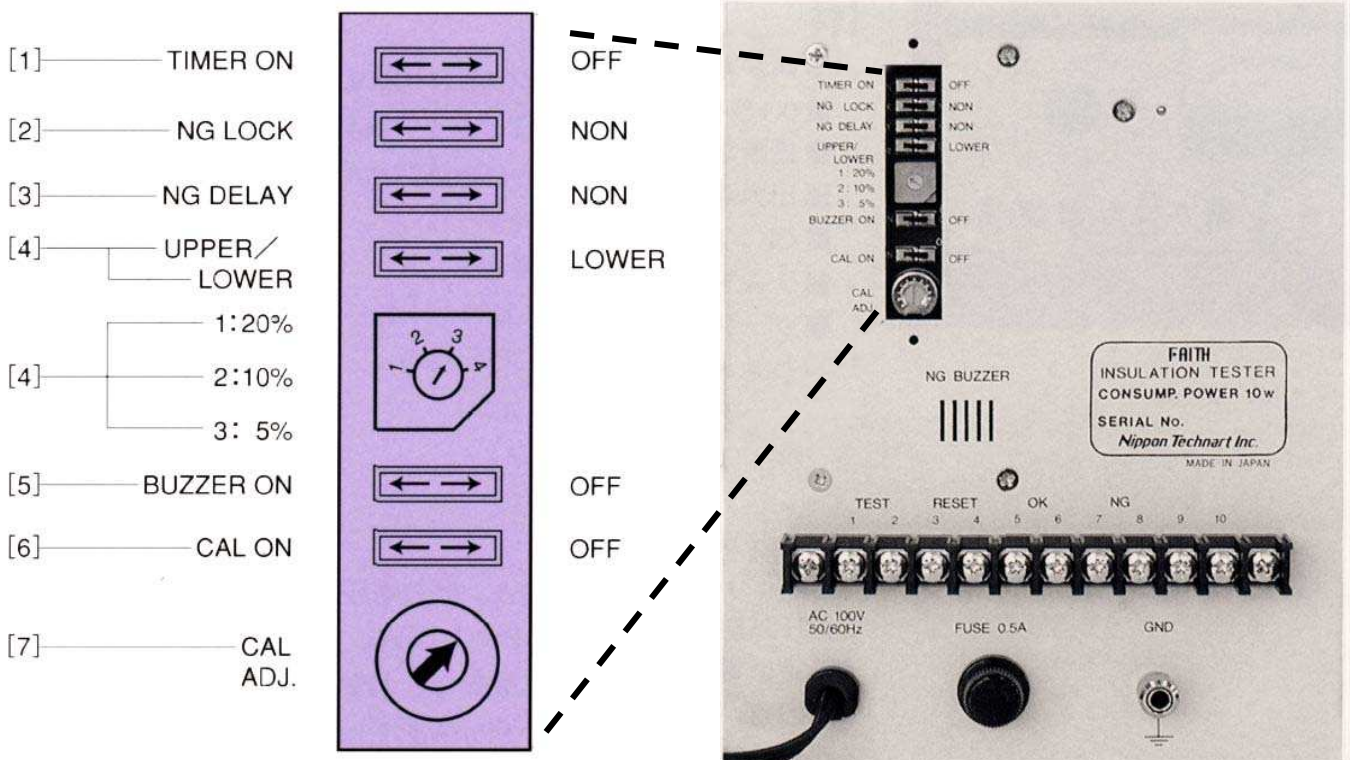
CAL OFF設定…校正を行わない場合は、OFFに設定します。(通常使用状態)

[7]本器の自己校正用CAL・ADJ.

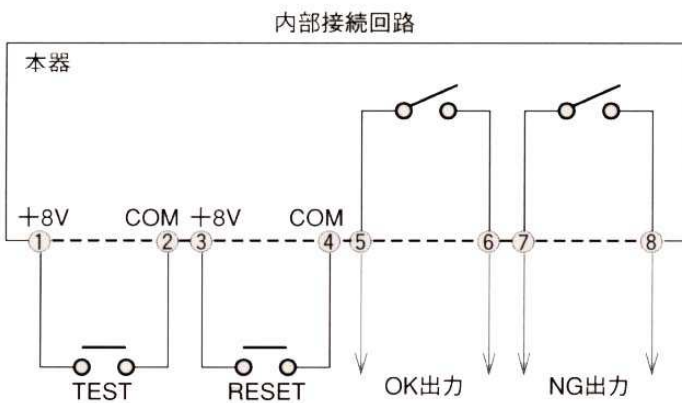
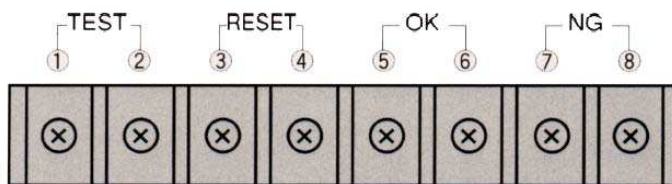
校正する時、CAL ON/OFF切替スイッチをONに設定し、

メータの指針をCAL・ADJ. によりCAL(0.4)の目盛の位置に合わせるように調整します。

■測定モード設定切替スイッチ



■外部制御用入出力端子



(注) ②及び④は、COM (GND) に接続されておられません
⑨及び⑩は、予備端子

端子番号	端子名称	電氣的仕様
		機能
①	TEST	接点入力…メーク接点 0.1 秒～0.5 秒のメーク接点信号
		端子を短絡する事により試験開始
③	RESET	接点入力…メーク接点 0.1 秒～0.5 秒のメーク接点信号
		端子を短絡する事により試験中止 及びOK/NG接点信号解除
⑤	OK	接点出力…メーク接点 接点容量 DC30V1A(抵抗負荷)
		OKの時、接点信号送出
⑦	NG	接点出力…メーク接点 接点容量 DC30V1A(抵抗負荷)
		NGの時、接点信号送出

■お問い合わせ

株式会社 日本テクナート (TEL) 03-3384-8220 (E-mail) kkse@technart.com
 〒164-0014 東京都中野区南台 5-27-32 (FAX) 03-3384-8221 (URL) http://www.technart.com

* 本カタログの記載事項は、改良のため、予告なく変更することがあります。